

月例統計報告（令和5年6月）

令和5年7月6日
企画振興部

1 秋田県の人口 （秋田県の人口と世帯(月報)（令和5年6月1日現在））	1
本県の総人口は、917,525人（男 433,534人 女 483,991人）	
前月に比べ、982人（0.11%）減少	
自然増減 1,063人 の減少（出生者 344人 死亡者 1,407人）	
社会増減 81人 の増加（県内への転入者 905人 県外への転出者 824人）	
この1年間では、16,507人（1.77%）の減少	
2 秋田県経済の動き	
(1) 製造業の生産動向 （鉱工業生産指数月報（令和5年4月分））	2
秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 96.6 : 前月比 1.4%上昇（2か月連続の上昇）	
原指数 97.3 : 前年同月比 4.7%低下	
全国の鉱工業生産指数（令和2年=100）	
季節調整済指数 105.5 : 前月比 0.7%上昇	
(2) 雇用・労働情勢 （毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和5年4月分））	3
賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出	
現金給与総額 242,553円 : 前月比 1.0%減、前年同月比 0.7%減	
総実労働時間 148.1時間 : 前月比 1.2%増、前年同月比 0.6%減	
常用雇用指数 99.6（令和2年=100）	
: 前月比 0.6%増、前年同月比 0.3%減	
(3) 物価動向 （消費者物価指数（令和5年5月分））	4
秋田市消費者物価指数 106.9（2020年=100）	
前月比 0.2%上昇、前年同月比 3.3%上昇	
全国の消費者物価指数 105.1（2020年=100）	
前月比（季節調整値） 同水準、前年同月比 3.2%上昇	
(4) 景気動向 （秋田県景気動向指数（令和5年4月分））	5
先行指数 114.5 前月を1.0ポイント上回り、7か月ぶりに上昇	
一致指数 83.0 前月を3.7ポイント上回り、3か月ぶりに上昇	
遅行指数 108.0 前月を2.4ポイント下回り、3か月連続で下降	
3 景況ダイジェスト （県内・東北・全国）	6~7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和5年6月1日現在)」)

(1) 令和5年6月1日現在の県の総人口は 917,525人(男 433,534人 女 483,991人)となり、前月に比べ 982人(0.11%)の減少となった。

自然増減 1,063人の減少(出生者 344人 死亡者 1,407人)

社会増減 81人の増加(県内への転入者 905人 県外への転出者 824人)

(2) この1年間では、16,507人(1.77%)の減少となった。

自然増減 13,679人の減少(出生者 3,892人 死亡者 17,571人)

社会増減 2,828人の減少(県内への転入者 12,215人 県外への転出者 15,043人)

(3) 世帯数は 385,839世帯となり、前月に比べ 87世帯の増加となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
2022年 5月	360	1,397	▲ 1,037	1,074	833	241	▲ 796
6月	345	1,305	▲ 960	817	833	▲ 16	▲ 976
7月	318	1,162	▲ 844	916	901	15	▲ 829
8月	354	1,413	▲ 1,059	980	928	52	▲ 1,007
9月	344	1,484	▲ 1,140	761	926	▲ 165	▲ 1,305
10月	335	1,462	▲ 1,127	852	747	105	▲ 1,022
11月	354	1,575	▲ 1,221	621	732	▲ 111	▲ 1,332
12月	295	1,796	▲ 1,501	653	780	▲ 127	▲ 1,628
2023年 1月	308	1,790	▲ 1,482	594	810	▲ 216	▲ 1,698
2月	295	1,436	▲ 1,141	663	955	▲ 292	▲ 1,433
3月	318	1,441	▲ 1,123	2,210	5,078	▲ 2,868	▲ 3,991
4月	282	1,300	▲ 1,018	2,243	1,529	714	▲ 304
5月	344	1,407	▲ 1,063	905	824	81	▲ 982
直近1年間の累計 (2022.6~2023.5)	3,892	17,571	▲ 13,679	12,215	15,043	▲ 2,828	▲ 16,507

(参考)

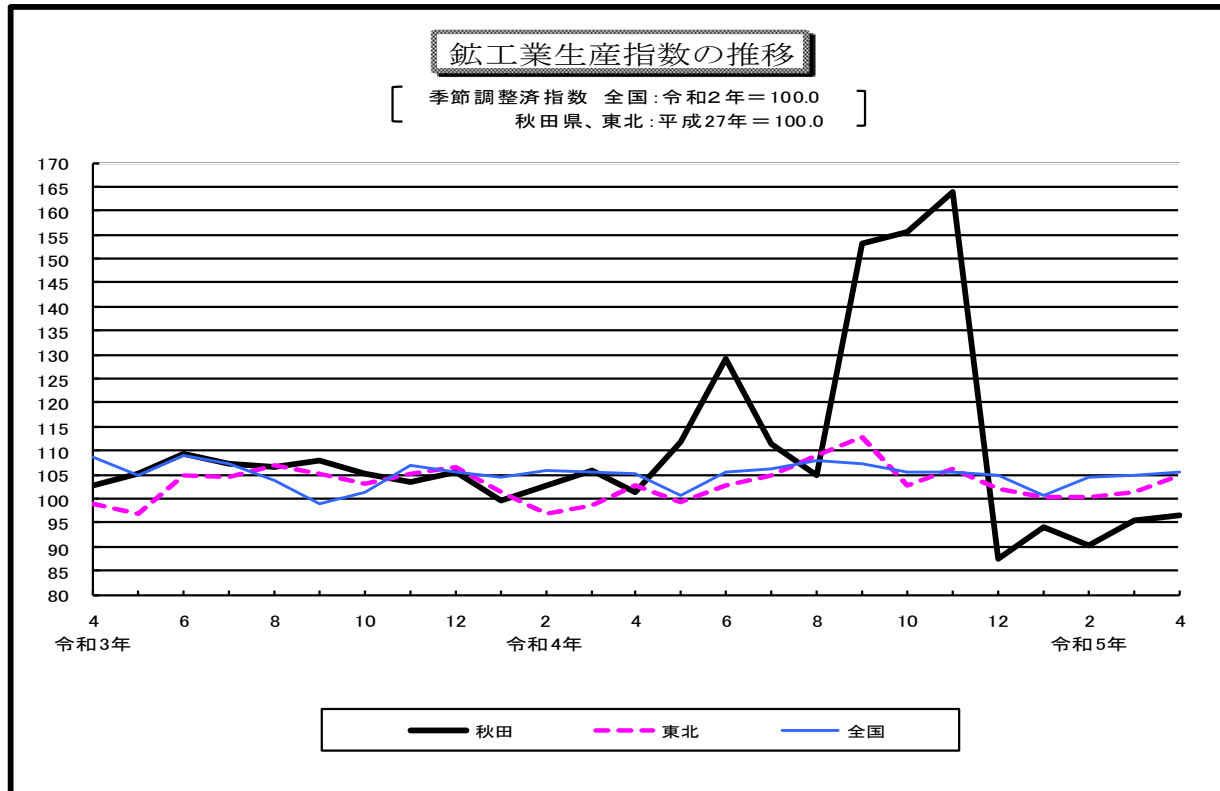
2021.6~2022.5の累計	4,238	16,096	▲ 11,858	11,707	14,198	▲ 2,491	▲ 14,349
------------------	-------	--------	----------	--------	--------	---------	----------

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和5年4月分)」)

令和5年4月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が96.6(前月比1.4%増)となり、2か月連続で上昇した。また、原指数は97.3となり、前年同月と比べ4.7%の低下となった。

なお、全国の季節調整済指数は105.5となり、前月比で0.7%の上昇となった。また、東北は105.0となり、前月比で3.8%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年=100.0)

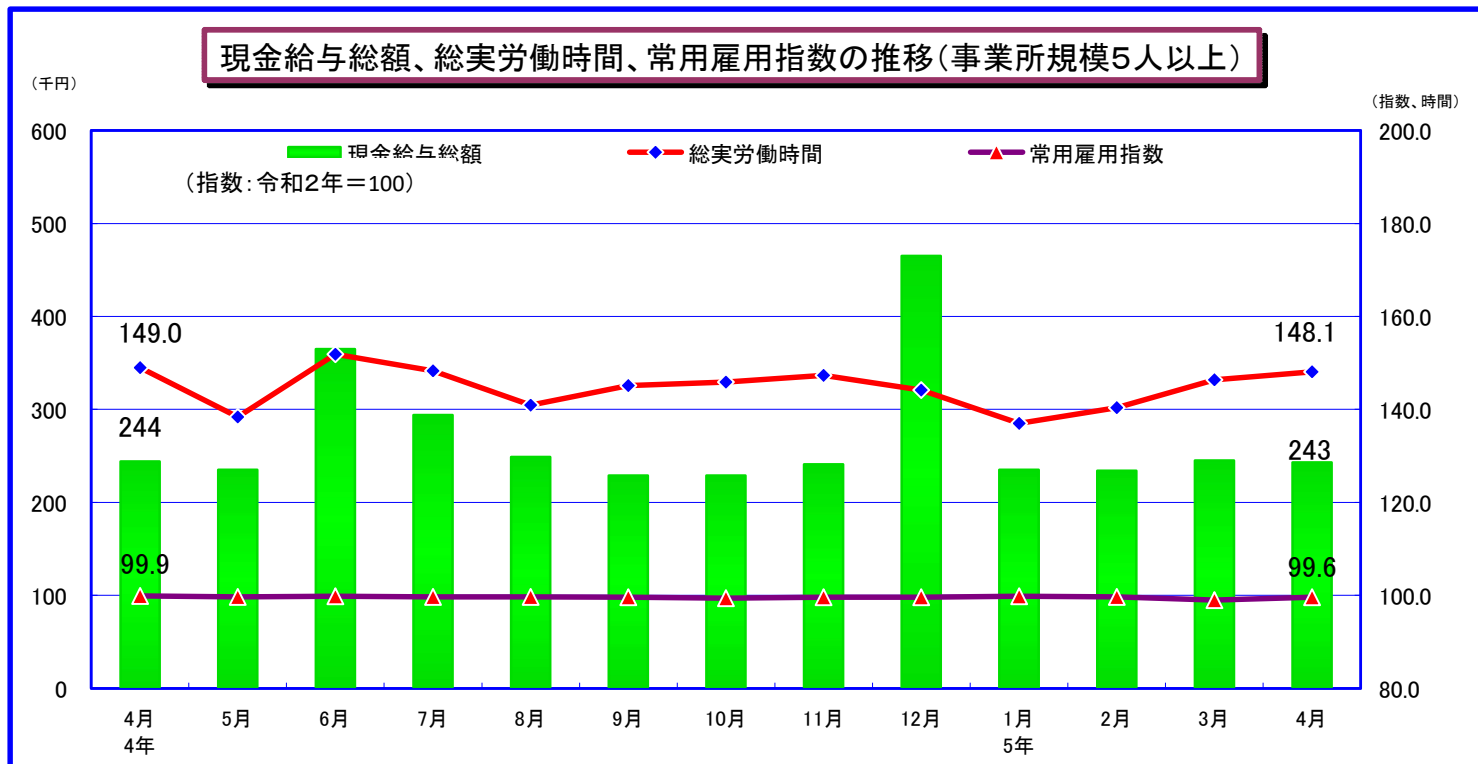
業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
食料品工業	207.0	29.4	冷凍調理食品
生産用機械工業	256.4	25.5	その他の特殊産業用機械
電子部品・デバイス工業	69.3	5.0	機能部品
□低下した主な業種			
化学工業	78.5	▲ 36.8	医薬品原薬
パルプ・紙・紙加工品工業	37.8	▲ 55.6	製紙パルプ
鉄鋼・非鉄金属工業	71.2	▲ 13.8	電気金

※影響度の大きい順に並べたものである。

(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和5年4月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和5年4月の現金給与総額は242,553円となり、前月比で1.0%の減、前年同月と比べ0.7%の減となった。
 総実労働時間数は148.1時間となり、前月比で1.2%の増、前年同月と比べ0.6%の減となった。
 常用雇用指数は99.6となり、前月比で0.6%の増、前年同月と比べ0.3%の減となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
金融業, 保険業	308,254	27.3
生活関連サービス業, 娯楽業	180,445	15.8
複合サービス事業	322,705	14.4
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
教育, 学習支援業	313,081	▲ 7.2
製造業	255,169	▲ 5.5
学術研究, 専門・技術サービス業	329,794	▲ 5.3

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
学術研究, 専門・技術サービス業	163.6	14.2
宿泊業, 飲食サービス業	131.2	12.4
建設業	163.0	8.2
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
教育, 学習支援業	136.9	▲ 10.5
サービス業(他に分類されないもの)	136.9	▲ 8.3
卸売業, 小売業	134.9	▲ 5.2

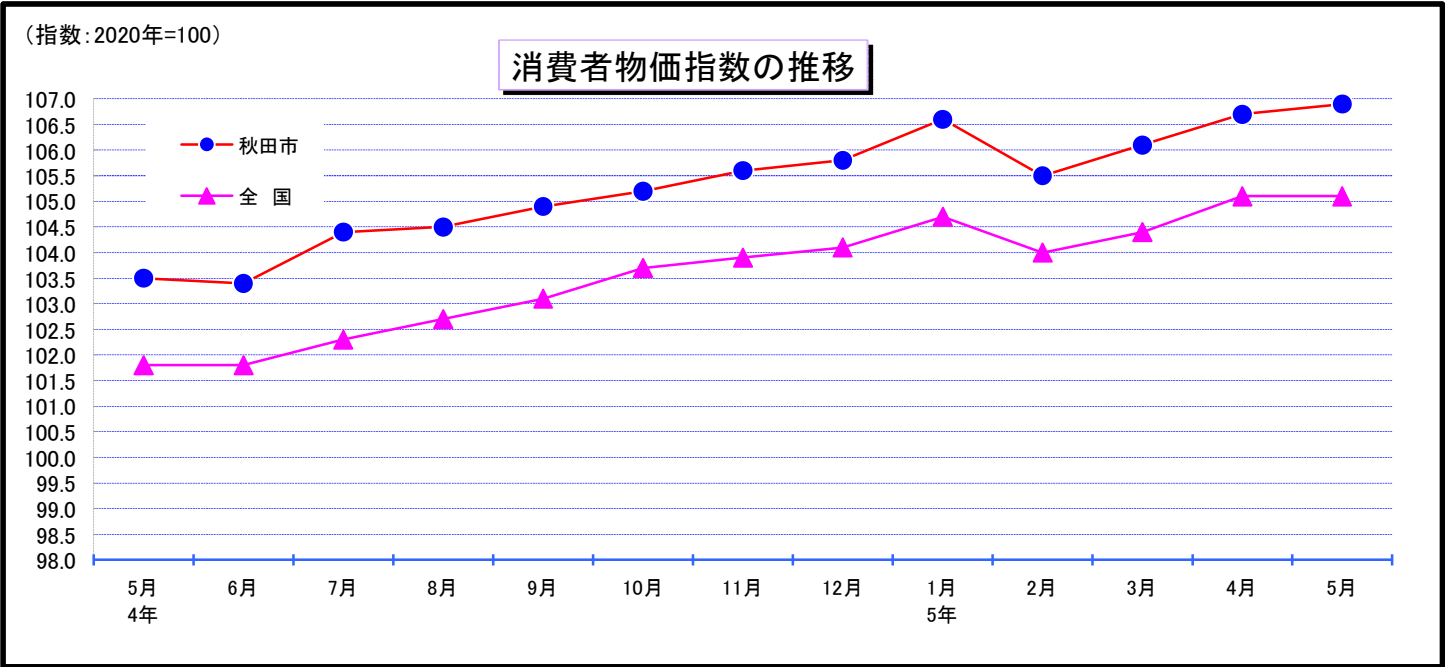
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
複合サービス事業	82.1	38.0
宿泊業, 飲食サービス業	100.2	9.2
学術研究, 専門・技術サービス業	107.4	7.6
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
卸売業, 小売業	96.5	▲ 3.3
製造業	105.1	▲ 3.0
建設業	93.5	▲ 2.9

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和5年5月分)」)

令和5年5月の秋田市消費者物価指数は106.9(2020年=100)となり、前月比で0.2%の上昇、前年同月比で3.3%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は105.1となり、前月比(季節調整値)で同水準、前年同月比で3.2%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100): 秋田市

	総合			食料			住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	
	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
当月指数	106.9	106.2	105.7	103.2	114.1	119.4	112.9	106.1	105.8	117.3	109.4	101.4	95.3	99.8	108.9	104.1
前月比(%)	0.2	0.0	0.4	0.3	1.0	3.4	0.5	0.2	▲ 3.4	▲ 0.7	0.8	0.3	0.5	0.0	0.9	▲ 0.1
前年同月比(%)	3.3	3.0	4.7	3.2	9.1	8.0	9.3	2.8	▲ 10.5	8.2	5.0	2.1	2.2	0.2	3.5	1.9

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

[上昇]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食料	調理食品	14.2	0.46
住居	設備修繕・維持	10.4	0.39
家具・家事用品	家事用消耗品	17.1	0.18

[下落]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光熱・水道	電気代	▲ 21.4	▲ 0.98

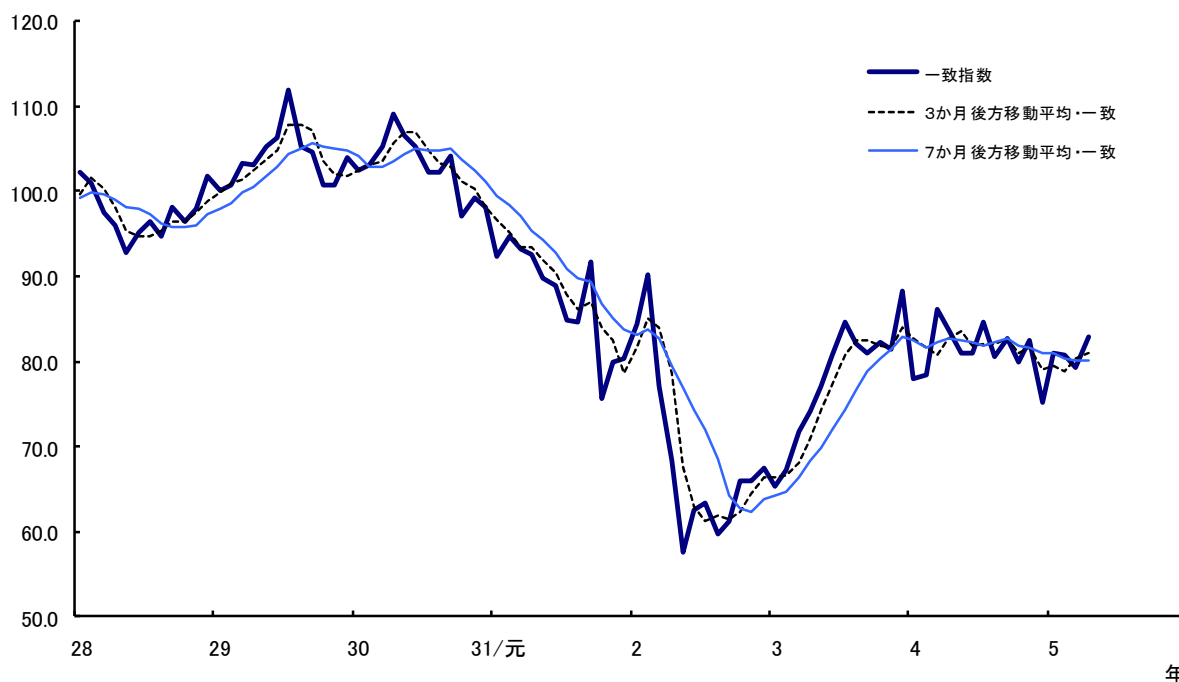
※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和5年4月分)」)

先行指数 114.5 前月を1.0ポイント上回り、7か月ぶりに上昇した。
 一致指数 83.0 前月を3.7ポイント上回り、3か月ぶりに上昇した。
 遅行指数 108.0 前月を2.4ポイント下回り、3か月連続で下降した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用系列の前月比較

系 列 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.33	1.37	0.04	1.52
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	▲ 3.4	▲ 1.3	2.10	▲ 0.42
鉱工業生産指数(H27年=100)	95.3	96.6	1.36%	0.38
生産財生産指数(H27年=100)	80.9	75.3	▲ 6.92%	▲ 1.31
百貨店・スーパー販売額(%)	0.5	2.8	2.30	0.55
新車販売台数(台)	2,681	2,746	2.42%	0.50
投資財生産指数(H27年=100)	114.5	119.9	4.72%	0.68
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	32,171	44,575	38.56%	0.40
秋田空港利用者数(人)	91,418	98,448	7.69%	1.45
CI 一致指数(全体値)	79.3	83.0	3.7	

景況ダイジェスト（令和5年6月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																				
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和5年6月19日公表	<p>〔概況〕 県内景気は、持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、持ち直しが明確化している。公共投資は、持ち直している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。設備投資は、製造業を中心に一段と増加している。 ・生産は、横ばい圏内の動きとなっている。 ・雇用・所得環境は、緩やかに改善している。 																																																																				
	県内経済動向調査結果 産業政策課 令和5年4月分 令和5年6月20日公表	<p>〔概況〕 県内経済は、個人消費は持ち直しが明確化しているほか、製造業はやや弱含みの動きとなっており、サービス業は持ち直しの動きが続いている。</p> <p>製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等でやや弱含みの動きがみられ、前年同月を下回った。</p> <p>建 設 業：公共投資は2か月ぶりに前年同月を下回った。</p> <p>小 売 業：前年好調の反動がみられるが、全体としては堅調に推移している。</p> <p>サ-ビス業：持ち直しの動きが続いている。</p> <p>〔全業種〕D I 値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は2.1から5.0、現在の資金繰りは▲7.9から▲5.1、3か月先の業況見通しは▲0.7から13.7となっている。</p>																																																																				
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和5年4月分 令和5年6月号	<p>〔概況〕 県内経済は、全体として持ち直しの動きが足踏みしている。</p> <p>電子部品および機械金属の生産は前年を下回り、木材は低調に推移している。建設は、住宅着工が前年を上回ったものの、公共工事は前年を下回った。個人消費は持ち直している。雇用情勢は改善の動きが弱まっている。</p>																																																																				
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和5年6月号	<p>〔県内経済概況〕 持ち直しの動きに足踏み感がみられる県内経済</p> <p>最近の県内経済は、個人消費は小売業主要業態販売の前年を上回る動きが続き、自動車販売も増加基調にあるなど、総じてみれば持ち直しています。一方、足元の公共投資には前年を上回る動きが見られたものの基調としては減少傾向にあり、住宅投資は主力の持家を中心に減少傾向を強めています。この間、生産活動の増加や雇用情勢の改善には弱い動きが窺えるなど、県内経済は持ち直しの動きに足踏み感がみられています。</p>																																																																				
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和5年5月分 令和5年6月30日公表	<p>〔概況〕 令和5年5月の有効求人倍率（季節調整値）は1.34倍。前月比0.03ポイント下回る。（全国平均は1.31倍、前月比0.01ポイント下回る。）</p> <p>有効求人数（季節調整値）は前月に比べて2.5%減少、有効求職者数（同）は0.9%減少した。</p> <p>① 新規求人数は7,098人、前年同月比6.1%（462人）減少。同比3か月連続で減少した。</p> <p>② 有効求人数は20,846人、前年同月比10.7%（2,490人）減少。同比6か月連続で減少した。</p> <p>③ 新規求職者数は3,951人、前年同月比0.7%（26人）増加。同比3か月ぶりで増加した。</p> <p>④ 有効求職者数は16,689人、前年同月比0.3%（44人）減少。同比5か月ぶりで減少した。</p>																																																																				
	秋田県企業倒産状況 (株)東京商工リサーチ秋田支店 令和5年5月度 令和5年6月2日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">(負債額1,000万円以上の企業倒産)</td> <td style="width: 20%;">倒産件数</td> <td style="width: 10%;">1件</td> <td style="width: 20%;">負債総額</td> <td style="width: 10%;">5,000万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月比</td> <td>+0.00%</td> <td></td> <td>+38.88%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月</td> <td>1件</td> <td></td> <td>3,600万円</td> </tr> </table> <p>5月度集計としては、倒産件数、負債総額は何れも前年同月に続き低水準</p>	(負債額1,000万円以上の企業倒産)	倒産件数	1件	負債総額	5,000万円		前年同月比	+0.00%		+38.88%		前年同月	1件		3,600万円																																																					
	(負債額1,000万円以上の企業倒産)	倒産件数	1件	負債総額	5,000万円																																																																	
		前年同月比	+0.00%		+38.88%																																																																	
	前年同月	1件		3,600万円																																																																		
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和5年5月分 令和5年6月13日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>業界全体</th> <th>製造業</th> <th>非製造業</th> <th>売上高</th> <th>収益状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月分D I</td> <td>▲21.7</td> <td>▲58.3</td> <td>2.8</td> <td>3.3</td> <td>▲28.4</td> </tr> <tr> <td>5月分D I</td> <td>▲20.0</td> <td>▲50.0</td> <td>0.0</td> <td>6.6</td> <td>▲41.6</td> </tr> <tr> <td>比較増減</td> <td>1.7</td> <td>8.3</td> <td>▲2.8</td> <td>3.3</td> <td>▲13.2</td> </tr> </tbody> </table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	4月分D I	▲21.7	▲58.3	2.8	3.3	▲28.4	5月分D I	▲20.0	▲50.0	0.0	6.6	▲41.6	比較増減	1.7	8.3	▲2.8	3.3	▲13.2																																													
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																	
4月分D I	▲21.7	▲58.3	2.8	3.3	▲28.4																																																																	
5月分D I	▲20.0	▲50.0	0.0	6.6	▲41.6																																																																	
比較増減	1.7	8.3	▲2.8	3.3	▲13.2																																																																	
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和5年5月分 令和5年6月12日公表	<p>対前年度増減率 件数22.4%増加、請負金額53.3%増加 (金額単位:百万円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">令和4年5月</th> <th colspan="2">令和5年5月</th> <th colspan="2">対前年度増減率(%)</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発注者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国</td> <td>28</td> <td>2,519</td> <td>34</td> <td>2,257</td> <td>21.4</td> <td>▲10.4</td> </tr> <tr> <td>独立行政法人等</td> <td>▲1</td> <td>▲571</td> <td>2</td> <td>990</td> <td>▲300.0</td> <td>▲273.3</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>74</td> <td>2,503</td> <td>89</td> <td>5,204</td> <td>20.3</td> <td>107.9</td> </tr> <tr> <td>市町村</td> <td>72</td> <td>3,086</td> <td>86</td> <td>3,265</td> <td>19.4</td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td>地方公社</td> <td>1</td> <td>141</td> <td>2</td> <td>53</td> <td>100.0</td> <td>▲61.9</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>174</td> <td>7,679</td> <td>213</td> <td>11,771</td> <td>22.4</td> <td>53.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	区分	令和4年5月		令和5年5月		対前年度増減率(%)		件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	発注者							国	28	2,519	34	2,257	21.4	▲10.4	独立行政法人等	▲1	▲571	2	990	▲300.0	▲273.3	県	74	2,503	89	5,204	20.3	107.9	市町村	72	3,086	86	3,265	19.4	5.8	地方公社	1	141	2	53	100.0	▲61.9	その他※	0	0	0	0	-	-	合 計	174	7,679	213	11,771	22.4	53.3
区分	令和4年5月		令和5年5月		対前年度増減率(%)																																																																	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																																
発注者																																																																						
国	28	2,519	34	2,257	21.4	▲10.4																																																																
独立行政法人等	▲1	▲571	2	990	▲300.0	▲273.3																																																																
県	74	2,503	89	5,204	20.3	107.9																																																																
市町村	72	3,086	86	3,265	19.4	5.8																																																																
地方公社	1	141	2	53	100.0	▲61.9																																																																
その他※	0	0	0	0	-	-																																																																
合 計	174	7,679	213	11,771	22.4	53.3																																																																

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和5年4月分 令和5年4月25日公表	項目	内容					
		総括判断	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている					
		個人消費	持ち直しつつある					
		生産活動	回復に向けた動きに一服感がみられる					
		雇用情勢	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている					
		設備投資	4年度は減少見込み					
		企業収益	4年度は増益見込み					
		企業の景況感	「下降」超幅が拡大					
		住宅建設	前年を下回っている					
		公共事業	前年度を下回っている					
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和5年3月調査 令和5年4月3日公表	[業況判断DII] 単位：%ポイント	4年	5年	5年		5年		
		12月	3月	変化幅	6月(予測)	変化幅		
		全産業	6	1	▲5	1	0	
		製造業	▲6	▲14	▲8	▲6	8	
		非製造業	11	8	▲3	4	▲4	
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和5年4月分 令和5年6月15日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：持ち直しの動きがみられる 個人消費：緩やかに改善している 住宅着工：2か月連続で前年同月を下回った 公共投資：4か月ぶりに前年同月を下回った 設備投資：前年度を上回る見込み 雇用：有効求人倍率は前月に比べ上昇した 企業倒産：倒産件数は2か月ぶりに前年同月を上回った						
		項目	内容					
東北	管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和5年4月分 令和5年4月25日公表	総括判断	緩やかに持ち直している					
		個人消費	緩やかに持ち直している					
		生産活動	一進一退の状況にある					
		雇用情勢	緩やかに持ち直している					
		設備投資	4年度は減少見込み					
		企業収益	4年度は増益見込み					
		企業の景況感	「下降」超幅が拡大					
		住宅建設	前年を下回っている					
		公共事業	前年度を下回っている					
		全国	月例経済報告 内閣府 令和5年6月 令和5年6月22日公表	景気は、緩やかに回復している。 個人消費：持ち直している 設備投資：持ち直している 住宅建設：底堅い動きとなっている 公共投資：底堅く推移している 輸出：底堅い動きとなっている 輸入：おおむね横ばいとなっている 貿易・サービス収支：赤字となっている 生産：持ち直しの兆しがみられる 企業収益：総じてみれば緩やかに改善している 業況判断：持ち直しの動きがみられる 倒産件数：増加がみられる 雇用情勢：このところ改善の動きがみられる 国内企業物価：このところ緩やかに下落している 消費者物価：上昇している 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。				
企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和5年3月調査分 令和5年4月3日公表	[業況判断DII] 単位：%ポイント			〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計
		製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業		
	4年 / 12月	7	19	▲2	6	6		
	5年 / 3月	1	20	▲6	8	5		
	変化幅	▲6	1	▲4	2	▲1		